

妙安寺だより 497

令和8年は暦では丙午（ひのえうま）です。「丙」は炎のように燃え上がる火を表し、「午」は真夏の火を意味します。この組み合わせは、火の力が重なる事で「勢いの強さや激しさ、情熱」を象徴しています。「丙午の年に生まれた女性は気性が激しく、夫の寿命を縮める」または「丙午の年は火事が多い」という迷信があります。十干十二支共に「火」の象徴であり、それが重なる事から、「激しい炎」が連想されています。

また、恵方は南南東に当たり、これもまた暑い方角になります。
これらの勢いに乗って、素晴らしい年にしたいものです。

毎月、お寺からの便りを送っています事をお知らせ、
令和8年より、年賀状は失礼させていただきます。

1月・2月の予定

1月1日(木)～3日(土) 太歳三が日 祈願・回向

午前10時 祈願

午後 1時 回向

*12月31日までにお申し込みください。

1月12日(月・祝) 午後2時 鏡開き・大黒天神祭

*「ぜんざい」を振る舞う予定です

2月1日(日) 午後0時半 木焼式(火入れは後日行います)

午後1時 星祭・方除け祈願祭 豆まき・福引き

*お斎(昼食)はありません

2月16日(月) 午後2時 釈尊涅槃会・宗祖降誕会・先師法要・永代経

***ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへ、お墓のお供え(飲食物等)は持ち帰りください。**

***17時に閉門します。それまでにお参りください。**

***「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。**

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。